

沖縄県議会史 第六卷 資料編 3

目次

口絵

発刊のことば

沖縄県議会議長 志村 恵

議事録摘要目次

五

凡例

五九

解題

安仁屋政昭

六一

第四十九回通常沖縄県会議事録（昭和九年）

一

第五十回臨時沖縄県会議事録（昭和十年）

一四九

第五十一回通常沖縄県会議事録（昭和十年）

一五九

第五十五回通常沖縄県会議事録（昭和十二年）

三一

第五十六回通常沖縄県会議事録（昭和十三年）

五〇五

資料

沖縄県会第七回選出議員名簿

七一三

沖縄県会第八回選出議員名簿

七一六

あとがき

七二一

編さん委員等名簿

七二三

議事録摘要目次

注

1 議員の質問要旨の下に〔略〕と記されたものは同議員の質問全部が採録されていないことを意味し、質問要旨の項目の下に〔略〕と記されたものはその項目のみが採録されていないことを意味する。

2 答弁者は本目次では表示しなかった。

○第四十九回通常沖繩県会議事録

〔自 昭和九年十一月二十六日
至 昭和九年十二月二十三日〕

第四十九回通常沖繩県会議事速記録目次……………三

第一号〔十一月二十六日（月曜日）〕

- 開会式……………六
- 出欠議員（注 以下次号からは省略）……………六
- 議長 開会宣告、議事録署名人の指名……………六
- 議長 諸般の報告……………七
- 議長 補欠選挙で当選した議員の紹介（山田親徳、山城東栄、具志堅清 自己紹介）……………八
- 議長 散会宣告……………八

第二号〔十二月四日（火曜日）〕

○議長 開会宣告……………九
 ○議長 本日の日程は知事の予算説明並びにそれに対する質問となっているが議案研究のため休会にしたい旨宣告……………九
 ○議長 散会宣告……………九
 第三号〔十二月五日（水曜日）〕

○議長 開会宣告……………九
 ○議長 本日の日程は知事の予算説明並びにこれに対する質問となっているが議案研究のため休会にしたい旨宣告……………九
 ○議長 散会宣告……………九
 第四号〔十二月六日（木曜日）〕

○議長 開会宣告……………一〇
 ○井野知事の昭和十年度予算説明……………一〇
 ○議長 散会宣告……………一五
 第五号〔十二月七日（金曜日）〕

○議長 開会宣告……………一六
 ○議長 本日の日程は知事の予算説明に対する質問となっているが議案研究のため休会にしたい旨宣告……………一六
 ○議長 散会宣告……………一六
 第六号〔十二月十日（月曜日）〕

○議長 開会宣告……………一六
 ○十番 平田 吉作（神廻連隊区司令部発行の「昭和九年度徴兵検査ノ成績ニ鑑ミ県下ノ有識者各位ニ訴ヘ其奮起ヲ望ム」と題するパンフレットの内容（少数の事例から本県における①県下男子の十五パーセントに当たる多数の人身売買、奴隷生活の事実がある②毛遊び（モーアシビー）等により風紀が紊乱している③本県婦女子の貞操観念が薄い等を推量……同君の説明）に問題ありとし、本件について「知事の予算説明に対する質問」に先立ち質問したいとの動議を提出、同動議が可決され、本件

について同君が質問)……………一六

○注 以下十番平田吉作の再質問が二回、要望発言が一回あり。〔略〕……………二八

○議長 散会宣告……………二八

第七号〔十二月十一日(火曜日)〕

○議長 開会宣告……………二九

○十番 平田 吉作 (県営鉄道の営業時間の延長問題、八重山、国頭、島尻への種畜分場の設置問題、港務所の収入の

増取問題、与那原、泡瀬間の県道の早期改修問題)〔略〕……………二九

○二十三番 高安 高俊 (教員異動における党派配慮の排除問題(略)、離島への教員配置の方針問題(略)、玉城村に

おける分教場設置問題から派生した小学生の同盟休校問題、中等学校、女学校の整備促進と教員、

生徒の不祥事件に対する対処問題(略)、私立中学の設立問題(略)……………二九

○十番 平田 吉作 (二十三番高安高俊の「玉城村における分教場設置問題から派生した小学生の同盟休校問題」の質

問に関連しての要望発言)〔略〕……………三二

○六番 比嘉 親吉 (県営造物の維持管理問題)〔略〕……………三二

○三十番 上間徳之助 (昭和九年度における県税整理の見直し問題、特別地税、家屋税収入減の原因問題、不動産取得税

の増取の原因問題、好転した県経済下における税の減取の原因問題、予算の運用問題)……………三二

○議長 散会宣告……………三五

第八号〔十二月十二日(水曜日)〕

○議長 開会宣告……………三六

○十五番 真栄城守行 (県財政積年の赤字の解消問題、税制改正によって昭和十三年度に当然見込まれる歳入欠陥に対す

る対処策問題、匡救事業、災害復旧事業の県費負担分の財源問題、特別会計から一般会計への繰

入金の償還計画問題)……………三六

○十五番 真栄城守行 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………四〇

○十六番 長嶺 安心 (農漁村の自給自足を図る上からの農産、水産加工業の振興問題) [略]……………四〇

○二十三番 高安 高俊 (米の暴騰対策としての政府貯蔵米の県民への廉価払下げ問題、輸入禁止となっている泡盛原料外米の特別解除問題)……………四〇

○議長 散会宣告……………四四

第九号〔十二月十三日(木曜日)〕

○議長 開会宣告……………四四

○十番 平田 吉作 (農事改良実行組合を中心とした原料搬入組合を設立し、それによって糖業の分蜜化を図るとの知事の糖業政策の実現の可否問題、農民に対する助成金の増額による分蜜化への転換問題、米価の維持安定に対する国の施策の米移入県である本県に及ぼす反作用並びにこの国の施策が本県糖業

に及ぼす影響問題、分蜜糖原料の買収条件及び買収価格の製糖会社独自による引上げ実施の実現問題、分蜜糖原料搬入買収条件の県方針と反対の条件による決定の理由問題)……………四四

○十番 平田 吉作 (本県への政府米保管倉庫の設置問題、輸入禁止となつてゐる泡盛原料外米の特別解除問題) [略]……………五三

○十四番 知花 高直 (既設道路の改善維持に対する計画問題、内務省認可済みの道路計画案中三十二里の未改修道路の

早期完成問題) [略]……………五三

○十四番 知花 高直 (同君の前出の質問についての再質問) [略]……………五三

○六番 比嘉 親吉 (那覇、本部、瀬水、石垣等各主要港の建設の促進問題)……………五三

○十三番 山城 典常 (航路問題解決のため設立された航路改善期成会に対する県の方針問題、那覇、基隆間の命令航路

としての延長問題の沖縄振興計画からの脱漏問題、台湾総督府が計画している那覇、台湾航路の改善に対する本県の対応問題、命令航路補助金増額に伴う貨物運賃の低減から県民が受ける恩典と増額された補助額との比較問題、航路改善のためになされた補助金の増額に伴う台湾航路運賃の低減問題)……………五七

○注 以下十三番山城典常の再質問が二回あり……………六一

○三十番 上間徳之助 (日程を変更して決算委員の選挙をされたいとの動議提出)……………六四

○議長 同動議採決——可決……………六四

○決算委員の選挙〔略〕……………六四

○議長 散会宣告……………六四

第十号 (十二月十四日 (金曜日))

○議長 開会宣告……………六五

○十番 平田 吉作 (日程を変更し「沖縄連隊区司令部印刷物ニ関シ陸海軍、内務、文部大臣ニ提出意見書」、「沖縄連

隊区司令部印刷物ニ関スル知事宛意見書」を上程されたいとの動議提出)……………六五

○議長 同動議採決——可決……………六五

○議長 両意見書を上程……………六五

○十番 平田 吉作 (両意見書の提案理由説明)……………六六

○議長 両意見書採決——可決……………六八

○二十七番 柴田 米三 (日程を変更し本日及び明日は決算委員会で決算の審査を行うこととし、本日の本会議は散会され

たしとの動議提出)……………六八

○議長 同動議採決——可決……………六八

○議長 散会宣告……………六八

第十一号 (十二月十七日 (月曜日))

○議長 開会宣告……………六九

○十七番 嘉手川重利 (日程を変更し「那覇市ニラヂオ放送局設置方内務、通信両大臣並県知事宛懇請ノ意見書」を上程

されたいとの動議提出、なお同意見書が可決されれば、本日は議案研究のため休会とすることとし本日の本会議は散会されたいとの動議もあわせて提出)……………六九

○議長 同動議採決——可決……………六九

○議長 同意見書を上程……………

六九

○議長 同意見書採決——可決……………

七〇

○議長 散会宣告……………

七〇

第十二号〔十二月十八日（火曜日）〕

○議長 開会宣告……………

七〇

○五番 真境名安明

〔警察官の俸給、夜間勤務手当及び旅費の増額問題、増員される警官の配置問題、殉職警察官の顕彰問題、農村における風紀の紊乱問題〕〔略〕……………

七一

○二番

山田 親徳

〔密漁のためのダイナマイトの売買及びダイナマイトを使用しての密漁の取締り問題、大型密漁取締り船の建造及び現有小型密漁取締り船の機能問題〕〔略〕……………

七一

○二十四番

喜屋武保撰

〔警察による村芝居の不許可問題〕……………

七一

○十三番

山城 典常

〔竹富島東方の暗礁開さくによる離島航路の開通問題〕〔略〕……………

七四

○注

以下副議長平田吉作が議長の職務を行う。……………

七四

○十三番

山城 典常

〔視学の学校巡視回数が増加問題、視学の増員問題、小学校児童のトラホームの治療問題、体育主事の中等学校指導中心から小学校、青年団を含む指導への職務の拡大問題〕〔略〕……………

七六

○十三番

山城 典常

〔八重山への農林学校の設置を要望する発言——答弁なし——〕〔略〕……………

七六

○十六番

長嶺 安心

〔実業補習学校教育主事の設置問題、女子の補習教育の振興問題〕〔略〕……………

七六

○十八番

瀬長 清

〔学生貸費及び秀才学資補給費の特別会計移行による貸費制度の充実を要望する発言——答弁なし——〕〔略〕……………

七六

○六番

比嘉 親吉

〔第三高女の校舎、寄宿舎等の改築問題、遠隔地所在中学校、女学校の旅費の増額問題〕〔略〕……………

七六

○二十一番

上里 忠勝

〔八重山の開発促進のためのマリアの撲滅問題、世人を誤解せしめるような宮古郡における癩病及び結核の蔓延の新聞報道とそれに対する対処策問題〕〔略〕……………

七六

及び結核の蔓延の新聞報道とそれに対する対処策問題〕〔略〕……………

七六

○議長 散会宣告……………七六
第十三号〔十二月十九日（水曜日）〕

○議長 開会宣告……………七七

○十六番 長嶺 安心（畜牛のピロプラズマ病の予防問題）……………七七

○十六番 長嶺 安心（同君の前出の質問に関連しての要望発言）〔略〕……………七八

○五番 真境名安明（地方における花柳病の予防対策と診療所の設置問題、牛乳衛生取締規則の改正の業者に及ぼす影響問題〔略〕）……………七八

○五番 真境名安明（同君の前出の質問についての再質問）〔略〕……………八〇

○十一番 伊仲 皓（県が奨励している甘藷の平植から畦立植及び大豆の穴植から条播の利点の明示問題、県が奨励した方法によって収穫が増加した場合において生ずる余剰地の利用方法問題、甘藷の毎日掘り取り方法から一斉収穫方法への切替えに対する県の方針とこれが農家への普及の確信の有無問題、一

斉収穫した場合の甘藷の貯蔵問題、貯蔵甘藷と生掘り甘藷の市場における市価の差異問題、粟、

陸稲の優良品種研究の結果問題）……………八一

○十一番 伊仲 皓（同君の前出の質問についての再質問〔略〕、肥料資金の有効利用のための調査肥料の製造とこれが農民への配布問題）……………八三

○三十番 上間徳之助（振興費及び県費に計上されている水産試験場における鯉餌料の畜養試験の内容問題、水産試験場

からの収入の見積り過大とそれが試験業務に及ぼす影響問題、試験船南九乗組員の手当の漁獲

高による歩合制から航海手当への切替え問題、本県漁民が多数進出している南洋における漁業調

査の実施問題、鯉節製造における設備の改善と技術員養成指導者の派遣問題、農業に比し政府に

よる助成の薄い漁業に対する助成計画の樹立問題、鯉節製造における製造指導の強化問題、鯉節

販売方法の改善問題）〔略〕……………八四

○十六番 長嶺 安心（猪害の調査研究の有無及び今後の対策問題、麦、粟作の奨励問題、豚、鶏の優良品種の普及と種

……………一一一

……………一一一

……………一一一

……………一一一

……………一一一

- 畜の廉価による払下げ問題、種畜場から払い下げる種畜の農家において飼養しやすいような飼料
給飼の実施問題)〔略〕……………八四
- 十六番 長嶺 安心 (同君の前出の質問についての再質問)〔略〕……………八四
- 十六番 長嶺 安心 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………八四
- 二十一番 上里 忠勝 (砂糖原料搬入価格算定の分蜜糖生産費基礎から黒糖生産費基礎への変更の理由問題、砂糖原料搬入価格契約の早期締結問題、砂糖原料搬入価格契約の製糖会社有利内容から蔗作民有利内容への指導問題、製糖会社と蔗作民間における価格協定交渉の決裂状態中での搬入奨励金の交付方法問題、製糖会社による砂糖原料価格の値上げ方向への指導問題、中間苗圃の砂糖会社による経営から民間への経営の指導問題、山林会の苗の廉価による民間への配布と同会経営の苗圃の品質の向上問題)……………八四
- 二十一番 上里 忠勝 (同君の前出の質問中砂糖原料搬入価格算定の分蜜糖生産費基礎から黒糖生産費基礎への変更の理由問題についての再質問、その他の再質問(略))……………八九
- 二十一番 上里 忠勝 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………九一
- 議長 散会宣告……………九一
- 第十四号(十二月二十日(木曜日))
- 議長 開会宣告……………九一
- 議長 諸般の報告(参与員追加任命の件)……………九一
- 八番 大城 正義 (水産課の独立問題、漁獲高の減少一途の理由問題、砂糖の斤量統一の理由問題)……………九一
- 十九番 瀬長 清 (甘藷の不作による来春の食糧難に対する対策問題、甘藷の害虫の駆除及び予防問題)……………九六
- 三番 山城 東栄 (昨年十二月、県から各町村に照会のあった各町村にけおる林業計画のその後の措置問題、林道の中腹までの延長による林産物運搬の効率化問題、台湾から移入した茶の種子の低発芽率の原因問題、本県における茶の製造の改善問題)〔略〕……………九七

○二十番 富川 盛賢 (産業組合の指導監督機関の充実強化問題、産業振興のため組織された各種任意組合の廃統合問題) [略]……………九七

○二番 山田 親徳 (漆器、陶器等の製品の統制及び粗製乱造の防止並びにこれら業種に資金の融資を図るための工業組合の設立問題、本県産品の県外における紹介、宣伝の強化問題、外来者に対する本県産品の紹介、宣伝のための物産陳列所の建設問題)……………九七

○十三番 山城 典常 (農作物の病害虫に対する予防対策、現在行っている駆除方法及び将来における駆除の計画問題、各町村ごとの病害虫駆除予防組合の組織化による病害虫の継続的一斉駆除の実施問題、宮古、八重山におけるウリミバエの駆除の現況と将来の方針問題、八重山への病害虫駆除駐在技術員の設置問題、昭和十年度において増額措置される甘藷指導圃の砂糖原料搬入区域外への割当て問題、八重山への農業試験分場の設置問題) [略]……………一〇〇

○十三番 山城 典常 (同君の前出の質問についての再質問) [略]……………一〇〇

○二十七番 柴田 米三 (宮古、八重山への植物検査所設置の進捗状況問題、県が補助金を交付して設置した貯氷庫、共同寮室で使用されず放置されたものに対する処置問題、暴風で倒壊した共同製糖場の再建に一旦補助金交付の決定をした後それを取消したことの理由問題) [略]……………一〇一

○二十七番 柴田 米三 (同君の前出の質問についての再質問) [略]……………一〇一

○二十七番 柴田 米三 (執行部答弁に対する見解の発言) [略]……………一〇一

○六番 比嘉 親吉 (畜舎の改善に対する補助金の増額問題、畜産組合に対する補助金の増額問題、畜産資金貸付けの大島、徳之島、永良部産子牛への拡大問題) [略]……………一〇一

○議長 散会宣告……………一〇一

第十五号 (十二月二十一日 (金曜日))

○議長 開会宣告……………一〇一

○十八番 瀬長 清 (小学校教員加俸資金の運用問題) [略]……………一〇三

○注 以下同君の再質問が二回あり。〔略〕……………一三三

○十八番 額長 清 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………一三三

○十四番 知花 高直 (自転車税の減税問題、本県の道路事情、ガソリン価格等に則した自動車税の漸進的課税問題)……………一六

○十四番 知花 高直 (同君の前出の質問に関連しての要望発言〔略〕、大東島の軌道車に対する課税問題)……………一一一

○十三番 山城 典常 (那覇港湾使用料徴収規則中現状に則しない個所の改正問題、船客が納付すべき港湾使用料の徴収方法の規則に適合する方法への改訂問題、港務所職員の特遇改善問題)〔略〕……………一一一

○三十番 上問徳之助 (これまで上程された諸議案の第一説会打切りの動議提出)……………一一二

○議長 同動議採決——可決……………一一二

○議長 三十番上問徳之助の動議によって第一説会を終結した議案以外の議案第二十号外十件の議案を一括して第一説会を開く旨宣告……………一一二

○二十二番 照屋 清雄 (県病院の県病院としての使命を果たせる方向への運営の改善問題、県病院人事の弾力的、効果的な管理問題、往診料と運転手俸給との比較から見た往診料収入の低率問題、研究費の増額問題、医員の待遇改善問題、病棟の改築問題、県病院運営の基本方針問題)……………一二七

○議長 ただ今上程されている議案第二十号外十件については、説会を省略し確定議にしたいと諮り、決せられる。……………一三〇

○議長 散会宣告……………一三一

第十六号(十二月二十二日(土曜日))……………一三一

定足数に達せず流会……………一三一

第十七号(十二月二十三日(日曜日))……………一三一

○議長 開会宣告……………一三二

○二十七番 柴田 米三 (県庁及び教育界の綱紀の肅正問題)……………一三三

○二十七番 柴田 米三 (同君の前出の質問について休憩中にさらに質問したので休憩されたいとの動議提出)……………一三六

○議長 同動議採決——可決……………一三七

| | |
|--|-----|
| ○二十七番 柴田 米三 (議案第一号外十二件の議案については説会を省略して確定議に付されたいとの動議提出) | 一三七 |
| ○議長 同動議採決——可決 | 一三七 |
| ○議長 議案第一号外十二件の議案を動議のとおり確定議に付したいと諮り、決せられる。 | 一三八 |
| ○五番 真境名安明 (警察衛生病院費歳入歳出並びにこれに関連する特別会計及び他の部門に属せざる各歳入歳出決算 委員長報告) | 一三八 |
| ○六番 比嘉 親吉 (土木港湾鉄道歳入歳出並びにこれに関連する特別会計決算委員長報告) | 一三八 |
| ○十六番 長嶺 安心 (勸業費関係歳入歳出並びにこれに関連する特別会計決算委員長報告) | 一三八 |
| ○十八番 瀬長 清 (教育関係歳入歳出並びにこれに関連する特別会計決算委員長報告) | 一三九 |
| ○議長 各決算採決——承認 | 一三九 |
| ○警備隊設置に関する意見書 | 一三九 |
| ○外国米輸入許可に関する意見書 | 一四〇 |
| ○財政調査会設置に関する意見書 | 一四〇 |
| ○県道舗装に関する意見書 | 一四一 |
| ○与那原港改修に関する意見書 | 一四一 |
| ○名護港修築に関する意見書 | 一四二 |
| ○港湾修築に関する意見書 | 一四二 |
| ○意見書 (沖縄県鉄道与那原線の延長問題) | 一四三 |
| ○国費支弁の視学設置に関する意見書 | 一四三 |
| ○道路開さくに関する意見書 | 一四四 |
| ○県道認定諮問に関する意見書 | 一四四 |
| ○県道編入に関する意見書 | 一四五 |
| ○県道改修促進に関する意見書 | 一四六 |

| | |
|----------------------|-----|
| ○首里女子工芸学校県立移管に関する意見書 | 一四六 |
| ○先島航路延長に関する意見書 | 一四六 |
| ○分蜜原料価格決定に関する意見書 | 一四七 |
| ○議長 以上の意見書採決——可決—— | 一四七 |
| ○議長 散会宣告 | 一四七 |
| ○閉会式 | 一四八 |

○第五十回臨時沖縄県会議事録

〔 自 昭和十年七月三十日
至 昭和十年八月二日 〕

| | |
|-----------------|-----|
| 第五十回臨時沖縄県会議事録目次 | 一五一 |
|-----------------|-----|

第一号（七月三十日（火曜日））

| | |
|--------------------------------|-----|
| ○開会式 | 一五二 |
| ○出欠議員（注 以下次号からは省略） | 一五三 |
| ○議長 開会宣告、議事録署名人の指名 | 一五三 |
| ○議長 諸般の報告 | 一五四 |
| ○議長 補欠選挙で当選した議員の紹介（高江洲義定 自己紹介） | 一五四 |
| ○議長 散会宣告 | 一五四 |
| 第二号（八月二日（金曜日）） | |
| ○議長 開会宣告 | 一五五 |
| ○名誉職参事会員及び同補充員の選挙 | 一五五 |

| | |
|----------|-----|
| ○議長 散会宣告 | 一五七 |
| ○閉会式 | 一五七 |

○第五十一回通常沖縄県会議事録

〔自 昭和十年十一月二十五日
至 昭和十年十二月二十一日〕

| | |
|---------------------|-----|
| 第五十一回通常沖縄県会議事録速記録目次 | 一六一 |
|---------------------|-----|

第一号〔十一月二十五日（月曜日）〕

| | |
|--------------------|-----|
| ○開会式 | 一六三 |
| ○出欠議員（注 以下次号からは省略） | 一六三 |
| ○議長 開会宣告、議事録署名人の指名 | 一六三 |
| ○議長 諸般の報告 | 一六四 |
| ○議長 散会宣告 | 一六五 |

第二号〔十二月四日（水曜日）〕

| | |
|------------------|-----|
| ○議長 開会宣告 | 一六五 |
| ○蔵重知事 皇室に関する報告 | 一六五 |
| ○議長 皇室に関する報告 | 一六六 |
| ○蔵重知事の昭和十一年度予算説明 | 一六七 |
| ○議長 散会宣告 | 一七四 |

第三号〔十二月五日（木曜日）〕

| | |
|----------|-----|
| ○議長 開会宣告 | 一七五 |
|----------|-----|

○二十三番 高安 高俊 (泡盛の製造調整による県内外での価格の高騰と品不足に対する対処策問題、本県漆器業発展のため

の当業者の県外への視察派遣問題、大島郡産榎板の大量移入契約による本県産榎板に対する影響問題(略)、普天間並松の保存と道路の整備問題、泊高橋の架け替え工事後の旧電車道の安全対策と泊高橋の旧石材の処分問題、崎本部におけるパラスの採取と風致の保存問題、偽博士青年の研究に係る螟虫駆除農薬の県における取扱い問題(略)、那覇港務所の人事問題(略)……………一七五

○議長 散会宣告……………一七九

第四号(十二月六日(金曜日))

○議長 開会宣告……………一八〇

○三十番 上間徳之助 (農山漁村更生の上から沿岸小学校への水産専門教師の配置並びに青年学校への水産専門教師の配

置問題、南洋における移民及び漁業の発展のための県による調査団の派遣問題、那覇、南洋間航路の増便並びに門司、南洋間航路就航船の那覇寄港回数増加問題)……………一八二

○議長 散会宣告……………一八二

第五号(十二月七日(土曜日))

○議長 開会宣告……………一八二

○三十番 上間徳之助 (同君の前日の質問についての再質問)……………一八二

○十四番 知花 高直 (榎板の協定相場の明示問題、町村長会臨時総会において県が言明した県産榎板二十五万挺分使用の地方別分量の明示問題、現在那覇市の製材所や国頭村、大宜味村等の産地で雨ざらしになっている榎板の処置問題、来期における県産榎板の適正なる需給計画の樹立問題)……………一八二

○議長 散会宣告……………一八二

第六号(十二月十日(火曜日))

○議長 開会宣告……………一八三

○番外一番 竹崎書記官 新参与員を紹介……………一八三

○八番 大城 正義 (小学校における徳育教育の徹底問題、小学校における寄附募集問題)〔略〕……………一八三

○二十三番 高安 高俊 (那覇商工会議所に対する補助金の削減問題、県が奨励金を交付して生産奨励した山藍の価格の暴騰とこれに対する今後の対処問題、教員による青酸加里を使用しての密漁の事後処置問題、那覇港における送迎人の乗船禁止措置問題、先日同君が行った泡盛の製造調整問題についての弁明)〔略〕……………一八三

○十番 平田 吉作 (那覇商工会議所に対する補助金の削減問題に関する要望発言)〔略〕……………一八四

○議長 散会宣告……………一八四

第七号(十二月十一日(水曜日))

○議長 開会宣告……………一八四

○二十一番 上里 忠勝 (哀徴の一途をたどっている宮古上布、八重山上布、久米島袖、琉球紺紺、芭蕉布等織物業の振興問題、工業奨励費の減額理由とその使途問題、工業費補助の内容及び染織業補助の廃止の理由問題、模合の取締り並びに無尽業の監督問題、県内唯一の地元銀行であり県が大量の株を取得している興業銀行の更生問題)……………一八四

○二十一番 上里 忠勝 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………一九四

○十三番 山城 興常 (現行の命令航路の台湾までの延長問題、台湾航路の三等船客に対する待遇改善問題、老朽化した湖南丸、湖北丸の優秀船への切替え問題、通信省直轄となっている鹿児島、阪神、離島等各航路の権限の知事への移譲問題、本県航路の県営への移行問題、振興計画で修築予定の石垣港を台風避難港としての計画も含め名蔵湾への築港の変更問題、国防上の見地から海軍省による与那原港の築港問題)……………一九四

○議長 散会宣告……………二〇三

第八号(十二月十二日(木曜日))

○議長 開会宣告……………二〇四

○二番 山田 親徳

(黒糖の戦時用品としての採用の実現問題、黒糖の販路拡大のための宣伝の強化問題(略)、東北方面への定期船の就航問題(略)、本県産重要物産の満洲への輸出問題(略)、農村の電化問題、蔬菜の県外出荷の適量適期を図るための乾貯所による調査の強化問題、生牛のまま移出しているのを牛肉として移出するための冷蔵設備を施設した新造船の就航問題、戸籍の不備から生ずる戦死戦傷関係者権利喪失の救済とその救済のため設けられた軍人救護費の運用問題、帝國在郷軍人会沖繩支部に対する補助の一般会計からの支出問題(略)、消防組に対する補助及び那覇市の道路の改善についての要望発言(略))……………二〇六

○十八番 瀬長 清

(バークシャー種への転換による養豚の振興問題、豚疫の撲滅問題、薄資農家で豚疫のため撲殺処分につせられたものの代替豚を購入できない者への補助金の早期交付問題、乳牛の飼養による練乳、バター製造等の増進問題、牛疫ビロプラズマの予防治療の施策の確立問題、ジャーネー種等乳用山羊飼養による農家子弟に対する栄養の供給問題、宅地への果樹等植付による土地の有効利用問題、県による模範農家の家屋の設計実施とその普及問題)……………二一〇

○議長 散会宣言

第九号(十二月十三日(金曜日))

○議長 開会宣言

○六番 比嘉 親吉

(道路の修繕問題、道路政策の確立問題、名護港灣の整備問題)……………二二四

○十番 平田 吉作

(首里市立女子工芸学校の県移管並びに八重山農林学校の新設に伴う両校の設備の充実と授業料の減免問題、砂糖原料搬入奨励金の増額と毎年度未執行分の同奨励金の他費目への流用の実現問題、教育振興調査会の権限の拡大もしくは同調査会に代わる財政、金融、交通、運輸等を含む調査会の設置問題)……………二二四

○十番 平田 吉作

(同君の前出の質問に関連しての要望発言)……………二二五

○二十七番 柴田 米三

(来年度振興予算港灣設備改善費二十万円の使途問題、台湾總督府からの補助による那覇、基隆間

急行便の開設問題(略)、ペルー移民に対する拓務省からの補助金の不公平交付の是正問題(略)、

ラジオの中間放送局の設置問題、県立公園、水族館、温泉場等の設置による観光客の誘致問題)……………二二五

○二十七番 柴田 米三 (同君の前出の質問についての再質問)〔略〕……………二二八

○議長 散会宣告……………二二八

第十号(十二月十四日(土曜日))

○議長 開会宣告……………二二九

○決算委員の選挙〔略〕……………二二九

○七番 屋比久孟徳 (帽子編業の保護指導のための機関の設置問題、帽子編賃の客観的評価のための立会人の配置問題、帽子編業の保健衛生の向上及び風紀の取締り問題、帽子編人に対する工場法及び健康保険法の適用問題、台湾の帽子編事業進出に対する対応策問題)……………二二九

○三十番 上問徳之助 (増加を続ける過年度収入に対する県の見解問題、県税整理員以外の県吏員による過年度収入の執行問題、県税滞納の理由問題、特別地税の課税方針問題、財政調査会の設置問題、八重山農林学校設置に当たつての寄附の種類問題、県の赤字の解消問題)〔略〕……………二二三

○五番 高江洲義定 (第一中学校の学級増加問題(略)、大島郡から移入予定の樽板の泡瀬の業者に対する割当内容及び入荷の遅延問題(略)、泡瀬の製塩に対する政府による規制の緩和及び製塩業に対する補助問題、嘉手納著の改築問題(略)、県による乗合自動車事業の営業計画と既存業者に対する配慮問題、泡盛の高騰と移出先における販路拡張の停滞問題(略)、移入超過の是正と移出入統計の確実性の保持問題、下級技術職員の旅費の減額問題(略))……………二二三

○五番 高江洲義定 (同君の前出の質問についての再質問)〔略〕……………二三五

○十一番 伊仲 皓 (県による農村指導の方策問題、分蜜糖原料甘蔗の搬入に関する県の通関問題、分蜜糖原料甘蔗搬入助成費の増額問題、模範部落の実態と同部落に対する県の施策問題)〔略〕……………二三五

○十三番 山城 典常 (義勇軍の組織とその強化方針問題、警備隊設置に対する県の対応問題、本県への砲兵、工兵、騎)

兵、高射砲等の兵科を含む戦間本位の一箇大隊配備に対する県の対応問題、青年学校教練指導員の員数と手当の増加問題、青年学校に対する教練用兵器等の供与問題、県に退役将校等を配置しての青年学校に対する指導の実施問題、青年学校における教練の充実問題)……………二三五

○十三番 山城 典常〔同君の前出の質問についての再質問〕〔略〕……………二四一

○二十三番 高安 高俊〔那覇、台湾間の急行便の配船問題、興業銀行の更生問題、首里市営バスの運行路線である安里から県庁前までの新県道への新垣バスの乗入れの許可問題、崇元寺から安里までの道路の改修問題〕〔略〕……………二四一

○二十八番 徳元 八一〔麗暹学校及び感化院の県立移管問題、図書館の改築と郷土史料の保存問題、農村における小学校教師の各字配置による家庭学習の教授及び成人教育の実施問題(略)、中等学校教師による社会教育の実施問題(略)、実業学校と県の試験場との提携問題(略)、教員人事の公平なる実施問題(略)、産業助成費、糖業助成費の効果顕現のための監督の強化問題、県産重要物産の県営による検査の実施問題(略)、砂糖の検査の公平なる実施問題(略)、中頭、烏尻における県道の改修問題(略)、道路工事の際における天然記念物、文化財等の保存問題(略)〕……………二四一

○議長 散会宣告……………二四二

第十一号〔十二月十六日(月曜日)〕

○議長 開会宣告……………二四三

○議長 諸般の報告(追加議案提出の件)……………二四三

○藏重知事の追加議案に対する提案理由説明……………二四三

○十三番 山城 典常〔因勢調査の結果に基づく人口との関係における巡査定員の不足数とその補充計画問題、黒島への駐在所の設置問題〕〔略〕……………二四五

○一番 玉城 尚秀〔道路修繕費及び橋梁修繕費の内容問題〕〔略〕……………二四五

○一番 玉城 尚秀〔同君の前出の質問についての再質問〕〔略〕……………二四五

| | | | | |
|-------|---------------|--|-----|-----|
| ○十五番 | 真栄城守行 | (交通量の多い町村道に対する補助金交付による修繕の実施問題、県道新設の際の用地提供地主に 対する免租の処置等事後処理の放置問題) | 〔略〕 | 二四五 |
| ○一番 | 玉城 尚秀 | (道路奨励費の前年度における執行状況問題) | 〔略〕 | 二四五 |
| ○十三番 | 山城 典常 | (県道に土地を提供した地主の水田への県道からの土砂の流入により水田が埋没した事件に対する 県の対応問題) | 〔略〕 | 二四五 |
| ○十七番 | 嘉手川重利 | (第七款教育費に関連した議案については、教育費と一括して議題にされたいとの動議提出) | 二四六 | |
| ○議長 | 同動議採決 | 可決 | 二四六 | |
| ○十七番 | 嘉手川重利 | (教員俸給の子算計上の方法問題) | 〔略〕 | 二四七 |
| ○十七番 | 嘉手川重利 | (同君の前出の質問に関連しての要望発言) | 〔略〕 | 二四七 |
| ○十四番 | 知花 高直 | (教育費における教員予算の統一計上と中学校長の教員組織に対する権限問題) | 〔略〕 | 二四七 |
| ○十五番 | 真栄城守行 | (第二中学校に設置された補習科の教員の陣容問題、第一中学校の学級増加問題) | 〔略〕 | 二四七 |
| ○十八番 | 瀬長 清 | (人物養成のための貸費制度の確立問題) | 二四七 | |
| ○一番 | 玉城 尚秀 | (女子工芸学校予算の完全執行問題、工業学校への土木科の設置問題、水産学校の艇庫の修繕問題) | 〔略〕 | 二五一 |
| ○二十四番 | 喜屋武保撰 | (従来における初等教育研究会、学校経営研究会指導部落の視察等に対する反省と今後のこれら研 究会等の効果的運営問題〔略〕、小学校における普通語の話し方教授に対する県の方針及び計画 の樹立問題、小学校における書方教授の方針問題〔略〕、国費支弁視学の配置問題〔略〕、本県教 育界の闕の解消と教員の大異動による教育界の刷新問題〔略〕) | 二五一 | |
| ○二十四番 | 喜屋武保撰 | (同君の前出の質問についての再質問) | 〔略〕 | 二五二 |
| ○議長 | 散会宣告 | | 二五二 | |
| 第十二号 | (十二月十七日(火曜日)) | | | |
| ○議長 | 開会宣告 | | 二五二 | |

- 一番 玉城 尚秀 (豚疫予防注射液の確保問題)〔略〕……………二五四
- 二十七番 柴田 米三 (沖縄県立病院の県病院としての特徴の發揮問題、県病院における研究費の使途問題)〔略〕……………二五四
- 二十七番 柴田 米三 (同君の前出の質問についての再質問)〔略〕……………二五四
- 十四番 知花 高直 (従来県費で支弁した事業予算が振興費に振り替えられた結果生じた経費の実業教育への充当問題)……………二五九

- 十一番 伊仲 昭 (三反歩、四反歩保有農家の生活を保証し得る農家経営方法の可否問題、町村及び畜産組合が畜産専任技術員を設置した場合における補助の可否問題、家畜市場が設置された場合における補助の可否問題、畜産共進会に対する県費の支出問題、甘藷の栽培試験及び苗の選択試験の実施問題、試験場における独自の立場からの各種作物の栽培試験の実施問題)〔略〕……………二六〇

- 十九番 具志堅 清 (凶年における農家の食糧としての甘藷の切乾製造の指導問題、甘藷澱粉製造機購入に対する補助問題)〔略〕……………二六〇
- 二十七番 柴田 米三 (ウリミバエ撲滅のための宮古、八重山への植物検査所の設置問題、宮古の苗圃の試験場への昇格問題(略)、宮古の種畜場の充実問題(略)、たばこ栽培の将来における計画問題)……………二六〇

- 議長 散会宣告……………二六三
- 第十三号(十二月十八日(水曜日))
- 議長 開会宣告……………二六四
- 二十番 富川 盛賢 (台湾から八重山への移民が振興計画事業中の移民計画に及ぼす影響問題、産業組合に対する指導監督の強化問題(略))……………二六四

- 十六番 長嶺 安心 (種畜場の充実問題、国頭及び八重山への種畜場分場の設置問題、養鶏振興の将来における計画問題、農業試験場の充実と甘藷の優良品種の普及問題、農村における農産加工の振興と農産加工品の商品化への計画問題、畜力利用農業の奨励とその実現のための耕地の交換分合の実施問題、改良農具の普及問題、試験場における遠隔地域農漁民に対する技術講習の実施問題、産業組合中

央会沖繩支会に対する補助金の増額問題、農山漁村経済更生事業に対する指導員の増員問題〔略〕

○十六番 長嶺 安心 (同君の前出の質問についての再質問) 〔略〕……………二六四

○十六番 長嶺 安心 (同君の前出の質問に関連しての要望発言) 〔略〕……………二六四

○三番 山城 東栄 (農村工業奨励費の支出範囲の拡大問題、山村における公有林野の官行造林の推進問題、豚疫予防

液の確保問題、肥料の効力發揮のための県による土質調査の実施問題) 〔略〕……………二六五

○十三番 山城 典常 (漆器工業用原木の造林計画問題(略)、下級品程度の下駄材の県内での生産問題(略)、猪垣築造

に対する補助助成の実現問題(略)、ウリミバエの駆除問題)……………二六五

○十三番 山城 典常 (同君の前出の質問に関連しての要望発言) 〔略〕……………二六六

○十八番 瀬長 清 (豚疫予防液の確保問題、獣医等防疫技術者の確保問題、獣医の技術の向上問題) 〔略〕……………二六六

○十八番 瀬長 清 (同君の前出の質問についての再質問) 〔略〕……………二六六

○議長 散会宣告……………二六六

第十四号(十二月十九日(木曜日))

○議長 開会宣告……………二六七

○十五番 真栄城守行 (県が預金部資金から借り入れた商業資金に利子を付するに当たり、同資金を借り受けている興業

銀行に対する配慮問題、日本銀行から借り受けた二百五十万円の特融資金の金利の引下げ問題、

第二中学校の講堂の改築問題(略)……………二八六

○二十七番 柴田 米三 (興業銀行の更生問題)……………二八七

○二十七番 柴田 米三 (同君の前出の質問に関連しての要望発言、移民奨励費の使途問題) 〔略〕……………二九一

○十四番 知花 高直 (不動産取得税の免税点の改正の農民へ及ぼす影響問題) 〔略〕……………二九一

○十四番 知花 高直 (同君の前出の質問についての再質問) 〔略〕……………二九一

○十三番 山城 典常 (県営鉄道予算中貨物収入の増額の根拠問題、スピード時代に対応するためのガソリンカーの増発

とそれに伴う職員の確保問題、嘉手納線等遠距離における旅客運賃の割引問題、バスと競合する路線における暫定運賃の採用問題、県鉄のスピードアップと運転時間の延長問題、ガソリンカーへの貨車の連結問題、糸満線沿線の鉄道用地の小作料の取扱い問題、引込線の増設問題、現業員のサービスの向上と人身事故等の際の事後処理問題、小駅への点灯と各駅の清潔保持問題、鉄道管理所首脳と現業員の協調問題)……………二九一

○二十三番 高安 高俊 (本県の将来における交通政策の樹立問題、選挙の肅正問題)……………二九八

○議長 散会宣告……………三〇二

第十五号 (十二月二十一日 (土曜日))

○議長 開会宣告……………三〇二

○二十七番 柴田 米三 (知事提出議案全部について読会を省略し確定議に付されたいとの動議提出)……………三〇二

○議長 同動議採決——可決……………三〇三

○議長 知事提出全議案採決——可決……………三〇三

○十八番 瀬長 清 (教育関係歳入歳出並びにこれに関連する特別会計決算委員長報告)……………三〇三

○三十番 上間徳之助 (勸業費関係歳入歳出並びにこれに関連する特別会計決算委員長報告)……………三〇三

○六番 比嘉 親吉 (土木港湾鉄道歳入歳出並びにこれに関連する特別会計決算委員長報告)……………三〇三

○二十五番 神村 吉助 (警察衛生病院費歳入歳出並びにこれに関連する特別会計決算委員長報告)……………三〇三

○議長 各決算採決——承認……………三〇三

○治水工事促進に関する意見書……………三〇四

○県道改修工事促進に関する意見書……………三〇四

○意見書 (甘蔗搬入奨励金の増額問題)……………三〇四

○歩兵一個大隊設置に関する意見書……………三〇五

○奨学費を特別会計とし貸費とすることに關する意見書……………三〇五

| | |
|------------------|-----|
| ○与那原港改修に関する意見書 | 三〇六 |
| ○県道舗装に関する意見書 | 三〇六 |
| ○県道編入に関する意見書 | 三〇七 |
| ○名護港修築に関する意見書 | 三〇七 |
| ○道路開さくに関する意見書 | 三〇八 |
| ○瀝水港改修に関する意見書 | 三〇八 |
| ○議長 各意見書採決——可決—— | 三〇八 |
| ○議長 散会宣告 | 三〇九 |
| ○閉会式 | 三〇九 |

○第五十五回通常沖繩県会議事録

〔 自 昭和十二年十一月二十七日
至 昭和十二年十二月二十四日 〕

| | |
|--------------------|-----|
| 第五十五回通常沖繩県会議事速記録目次 | 三一三 |
|--------------------|-----|

第一号〔十一月二十七日（土曜日）〕

| | |
|--|-----|
| ○開会式 | 三一五 |
| ○出欠議員（注 以下次号からは省略） | 三一五 |
| ○議長 開会宣告、議事録署名人の指名 | 三一五 |
| ○議長 諸般の報告 | 三一六 |
| ○三番 屋比久孟徳（本県議会から皇軍各方面に感謝と激励の電報を出すこととし、その電文を議長に一任する動議を提出） | 三一七 |

○議長 同動議採決——可決……………三二七

○議長 電文発表……………三二八

○二十番 高安 高俊（議長が発表した電文に対し、文言の挿入についての発言）……………三一八

○議長 散会宣告……………三二八

第二号（十二月四日（土曜日））

○議長 開会宣告……………三一九

○蔵重知事 皇室に関する報告……………三一九

○蔵重知事の昭和十三年度予算説明……………三一九

○十一番 柴田 米三（昭和十三年度の振興費の内容について説明してもらいたいとの要望発言）〔略〕……………三二六

○蔵重知事の昭和十三年度振興計画事業費予算案内定の件並びに振興事業に関する各種事項についての説明……………三二六

○十一番 柴田 米三（知事の振興事業に対する説明に関する資料を印刷物にして配布されたいとの要望発言）〔略〕……………三三二

○議長 散会宣告……………三三二

第三号（十二月六日（月曜日））

○議長 開会宣告、日程を変更して先日知事から報告のあった御下賜金に関し御礼文を差上げることとし御礼文は起草委員

を選定し作成させたいとの議長動議を提出……………三三三

○同動議——可決……………三三三

○議長 起草委員を選定……………三三三

○三番 屋比久孟徳（御礼文案を朗読）……………三三三

○議長 同文案採決——可決……………三三三

○二十番 高安 高俊（農会等の金銭貸付行為の有無問題、砂糖販売改善協会と委託屋との対立に対する県の対処策問題、

現下世間の耳目を集めている教育界の不祥事件に対する当局の責任問題、八重山の開発と先島、

離島航路の改善問題、馬の改良増殖のための競馬場の設置問題、第一線の皇軍慰問並びに南洋視

察のための議員団の派遣問題)……………三三三

○十一番 柴田 米三 (教育界における疑獄事件に対する当局の責任問題)……………三四四

○十六番 青木 雅英 (前出の十一番柴田米三の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………三四九

○議長 散会宣告……………三四九

第四号(十二月七日(火曜日))

○議長 開会宣告……………三四九

○十七番 真栄城守行 (財政難に対処するための整理節約の断行問題、整理節約の一率主義の是正問題、人員整理を避ける方法による経費節減の実現問題、従来の県費負担事業が振興費に編成替えされた結果節約された事業費の明示問題、運用金利子の減収に伴う整理節約額の明示問題、県費負担事業の振興費に編成替えすることによる整理節約の可否問題、地租附加税、特別地税の賦課率引下げを行った場合における地方財政補給金からの増配の可否問題、昭和十一年度決算に計上された赤字の補てんのための地方財政補給金からの増配の可否問題、牛馬大車、牛馬小車、自転車税等の全廃の実現問題、授業料の値上げ分の学校関係費用以外の費目への充当と今後における各学校設備の充実問題)……………三四九

○十七番 真栄城守行 (同君の前出の質問についての再質問、繰延となる造林費の運用方法並びに造林第二次計画の財源問題、災害復旧費の県費負担分の財源の捻出方法並びに災害復旧費中の人件費の節約問題)〔略〕……………三六一

○十七番 真栄城守行 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………三六一

○三十番 知花 高直 (予算編成に当たつての歳入の把握の不確実問題、歳入欠陥に対する執行部の責任問題、本県の積年の赤字解消のための具体的対策の明示問題、昨年の授業料値上げの際執行部が公約した学校設備改善五か年計画の一部繰延べに対する責任問題)〔略〕……………三六一

○三十番 知花 高直 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………三六一

○議長 散会宣告

三六一

第五号（十二月八日（水曜日））

○議長 開会宣告

三六二

○十六番 青木 雅英

（政府の農山漁村僻すう地救済計画における他府県偏重と政府の本県の特長性に対する認識の改革問題、県の大乗的立場からの防潮林造成の実現問題、防潮林造成のための林務課の苗木の無償配付実施問題、農業災害保険制度の実現と同保険の本県基幹作物への適用並びに現在政府が検討中の同保険の内容問題、現下本県の金融状況における金融機関の整備問題、他府県所在本店への送金機関となっている本県三銀行の貸借勘定の調査の有無問題、ザル経済となっている本県経済と振興計画からの金融対策の欠落問題、織物工業組合による金融取扱開始のための県保証による中央から同組合への低利融資の実現問題、工業組合指導官設置の実現問題、宮古、八重山への沖縄興業銀行支店の開設問題、産業組合発展のための当事者の育成と県による同組合の指導監督の強化問題、独占航路となっている沖縄航路就航商船会社の悪徳商法である大荷主への運賃払戻制の根絶と小荷主への保護措置の実現問題、離島航路に対する補助金交付の実現問題、宮古におけるウリミバエ不存在的の確認と宮古からの瓜類移出の解禁問題、ウリミバエ汚染地である台湾から本県等への移出の際の検査及び輸出の実態問題、宮古における沖縄製糖社のキビの買収条件及び搬入時期指定等農民に対する不当取扱いは是正問題、県が制定した糖業統制事業助成規程の原料甘蔗搬入数量基準規定の不合理性と同規程施行の際の各地域ごとの生産高に見合った基準の設定問題、本島より製糖価格及び条件の劣る宮古の実情から本島を分蜜地域、宮古を黒糖地域とする施策の可否問題、糖業統制助成規程への製糖会社の原料甘蔗受取り義務の規定化問題、執行部が臨時県会で公約した農業用馬車、山羊税等雑種税の廃減税不履行の理由問題）

○注 以下同君の前出の質問についての再質問が二回あり。〔略〕

三六六

○議長 散会宣告

三六六

○議長 開会宣告……………

三八六

○一番 湧上 鯉人（八重山の開発の資本家の手によるか自作農によるかの基本的方向問題、産業組合連合会による分蜜糖製造の実現問題、財源の確保及び教育的見地からの果営による映画館の設置問題、財源の確保、漆器業の振興及び美化の見地からのデイゴの造林問題、県による国民精神総動員の徹底並びに戦時における節約の奨励問題、砂糖販売改善協会による一方的な砂糖委託屋の選別指定と果農会職員による納税未済砂糖移出事前承認書中移出欄の指定委託屋のみの記載問題（略）、委託屋の指定等重要事項の果農会總會での承認の有無問題（略）、果農会による農民への砂糖代前貸の有無問題（略）、砂糖販売改善協会の方針に従わない者の納税未済砂糖移出事前承認書の町村における受付拒否問題（略）……………

三八六

○一番 湧上 鯉人（同君の前出の質問についての再質問）〔略〕……………

三九九

○七番 大城 弘栄（県有の種馬の皆無状況から見た県の畜産施策に対する取組みの弱さ問題、馬の効率的使用における鞍傷及び力綱等の研究問題、競馬場の設置と同敷地の産業組合連合会への提供問題、補助牛の肉牛としての屠殺の延期による資金牛としての一定期間の飼養の義務付け問題、補助牛及び資金牛の成規の条件期間中における例外的な他目的への処分の認可問題、現在活牛のまま移出している肉牛の屠殺解体して冷蔵庫設備船による移出方法への転換問題、乳牛の飼養による煉乳の製造等の促進問題、種畜場の機能の充実による種豚、種牡牛、種牡馬等の生産の拡大問題、種畜場における優良鶏の生産による本県養鶏の振興問題、馬政局からの国費による専任技術員の派遣問題、牛、馬、豚、山羊の飼養目標頭数等本県畜産の基本方針の明示問題）〔略〕……………

○七番 大城 弘栄（本県の牛の飼養目標頭数の増加問題、現在牡牛として移出されている肉牛の去勢牛として移出する方法への転換問題、豚舎の改良の早期かつ徹底的な実施問題、豚の殺手当の農民への早期支払の問題、畜産課の独立問題）〔略〕……………

三九九

三九九

○議長 散会宣告

三九九

第七号(十二月十日(金曜日))

○議長 開会宣告

三九九

○二十一番 前里 秀榮 (財源確保のための芸妓税、娼妓賦金の増徴並びに遊興税の新設問題、振興計画の前途に対する不安と今後における振興計画の充実のための全県電化の実現問題、振興計画が途中で打ち切られた場合における自力更生のための財源の確保問題、現在のように政府から資金を得るために平身低頭している状況を脱却し、振興計画期間を待たずして県自体が振興計画不要を宣言し得る財政政策の樹立の可否問題、県営による蠅節検査の実現問題、南洋出漁の県出身漁業者に対する県による保護助長の実施問題、ウリミバエに汚染されていない瓜類の宮古からの移出の解禁問題(略)、
 両先島への沖繩興業銀行支店の開設問題(略)、那覇、宮古間の荷物の運賃及び湊水港における本船から棧橋までの荷上げ賃の引下げ問題(略))

三九九

○二十一番 前里 秀榮 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕

四〇八

○二十番 高安 高俊 (本日はこれで散会されたいとの動議提出)

四〇八

○議長 同動議採決——可決

四〇八

○十一番 柴田 米三 (可決された動議に関連しての要望発言)〔略〕

四〇八

○議長 散会宣告

四〇八

第八号(十二月十一日(土曜日))

○議長 開会宣告

四〇九

○十一番 柴田 米三

(本年開校した八重山農学校の将来に向けての学校運営及び設備の充実問題、中等学校が小学校の模範になるような精神面の指導の実施問題、西表の国有林の県への払下げと払下げ後における利用計画の策定問題、資本と労力を重点とした八重山開発基本計画の樹立問題、三年前に設置され目下沈滞状態にある沖繩航路改善期成会による航路問題基本方針の策定の促進問題、先島航路の

四〇九

航海回数が増加問題、砂糖販売改善協会と砂糖委託屋間の砂糖搬入をめぐる相剋に対する県の指導問題（略）、県農会の農民に対する砂糖代金の前貸問題（略）、首里市の公設質屋の不正行為に對する県の監督の強化問題、本部村の弊政暴露打倒連盟発行のパンフレット記載の村政紊乱に對する県の対応と同連盟の行為に對する処置問題）……………四〇九

○二十九番 与古田永英

（二等以上の黒糖の樽詰及び表装の方法の改善問題、砂糖の販売機構の改善問題、県民の報国精神の具現のための官民一致の寄附による全出征軍人に対する黒糖の送付問題、具志川中央線の県道への編入問題、現在小学校教師が担当している青年訓練所の普通学科及び教練中、教練の地域在郷軍人への委嘱問題、青年訓練所への実統の払下げと移民科の設置問題、国立の拓殖学校の本県への設置問題、農林学校の学級増加問題、現在の馬匹改良偏重の畜産行政の肉牛、養豚への重点の移行問題、農業用荷車に對する課税の廃止問題）〔略〕……………四一七

○議長 諸般の報告（追加議案の件）……………四一七

○議長 散会宣告……………四一八

第九号〔十二月十三日（月曜日）〕

○議長 開会宣告……………四一八

○藏重知事 追加議案の説明……………四一八

○二十三番 西原 雅一

（本県人の体位の他府県人に劣る原因と考えられる寄生虫の駆除のための小学校児童に對する駆除剤服用の義務化問題、水産場試験船の漁獲の一般漁船との競合問題（略）、県営による鯉節の検査及び鯉節販売に對する県の指導問題（略）、ウリミバエの駆除に對する県の基本方針の有無問題（略））……………四一九

○二十三番 西原 雅一

（同君の前出の質問についての再質問）〔略〕……………四二二

○二十八番 伊佐 常喜

（執行部が公約した普天間種畜場の復活の実現問題（略）、県道修繕に当たつての全県道の公平なる修繕と県の県道修繕に對する基本方針問題（略）、地元村に大きな迷惑をかけている中頭郡土

木工区事務所の再移転の理由と今後における同事務所の運営方針問題（略）、県道与那原、泡瀬線の改良工事の中途打ち切り問題（略）、与那原、泡瀬間の民営バスの運行状況悪化に対する県の対応と同路線バスの県営への移行問題（略）、本県に不利な配分となった臨時財政補給金の増額要求に当たつたつての本県の特事情の強調による折衝の有無と今後における増額要求の具体案の明示問題）……………四二三

○二十八番 伊佐 常喜（同君の前出の質問についての再質問）〔略〕……………四二八

○議長 散会宣告……………四二八

第十号（十二月十四日（火曜日））

○議長 開会宣告……………四二八

○三番 屋比久孟徳（南京陥落に当たり皇軍将兵の労苦に対し感謝の電報を打つこととし、電文を議長に一任する旨の動議提出）……………四二八

○議長 同動議採決——可決……………四二八

○議長 電文を発表、同電文採決——可決……………四二八

○議長 諸般の報告（さきに上海海軍陸戦隊司令官に感謝、激励の電報を発したことに對する返電の件）……………四二九

○二十四番 比嘉幸太郎（改良製糖場の普及に對する県の方針問題、糖業課の独立問題、町村技術員の待遇改善問題、牛の飼養奨励を図るための畜産資金の増額問題、甘藷畦立栽培の県の標準である三尺内外の畦幅の冬季における風害の研究問題、輪作との関係から夏植えのため多量収穫した甘藷の貯蔵方法並びに補助金を交付して行つた甘藷の貯蔵法の試験結果問題、北谷村の隧道手前の橋の改築問題（略）、

残波線の県道への編入問題（略））……………四二九

○十九番 瑞慶覧朝浦（北玉小学校付近における児童の交通事故死と該遭難箇所早期改修問題、護岸工事の技術面における改良と防風林の植栽問題、シロアリ予防の研究問題）〔略〕……………四三六

○十二番 上問徳之助（振興計画達成のための重要な要素である産業組合の健全なる発達と十分なる機能の發揮問題、青

年学校の専任教師数の少政の理由問題、青年学校職業科に対する県の産業指導方針の反映問題、青年学校への水産科及び移民科の設置問題、青年学校に対する国庫補助の増額と補給の条件となつてゐる専任教師設置に対する町村の対応問題、鯨節の品質の向上問題(略)、県が奨励して出漁させた南洋における本県漁船の契約相手である南洋興産の大漁時における買取り拒否問題(略)、南洋の現地視察調査の実現問題(略)

○決算委員の選挙〔略〕

.....四三六

○議長 散会宣告

.....四四四

第十一号〔十二月十五日(水曜日)〕

○議長 開会宣告

.....四四五

○十五番 徳原 義松

(那覇港構内への待合室、公衆電話の設置並びに乗船券発売所の拡張等施設の整備拡充問題、県道の新設及び既設道路の完全なる修繕の実施問題、現下の悪道路事情下における最近運行を開始した十六人乗り大型バスの乗客の衛生に及ぼす悪影響問題、地方駐在警察官の待遇の改善問題、移民課の独立問題、国庫補助を受けて新設された職業紹介機関関係予算の当初予算からの欠落問題、既設の民間職業紹介所と公的職業紹介機関の紹介業務の競合と今後における民業圧迫の回避問題)〔略〕

.....四四五

○十六番 青木 雅英

(議会において執行部が調査や研究をする旨答弁した事項の向後における実現問題、振興計画予算獲得のため県首脳が常時出張勝ちである県庁内の横の連絡不十分から県業務の有機的機能が發揮されない現状の打開問題、県庁人事の本省からの天下り人事による庁内の総合統一の欠除問題、本県の特殊事情と最も関連のある農務課長及び振興課長と兼務のため出張勝ちの庶務課長の「指定事務官」以外の職員からの起用による長期在職の実現問題、町村の選挙、課税、補助等の事務に対する県の指導監督の強化問題(略)、教育界の不祥事に対する断乎たる処置問題(略))

.....四四五

○十六番 青木 雅英

(執行部答弁に対する所見)〔略〕.....四五五

○議長 散会宣告……………

四五五

第十二号〔十二月十八日（土曜日）〕

○議長 開会宣告……………

四五六

○一番 湧上 聾人（県会傍聴席の改善問題）……………

四五六

○十四番 山城 東栄（視学の旅費の増額問題）〔略〕……………

四五七

○六番 浜川 昌俊（視学による年少なくとも二回の学校巡視並びに教員の適正配置問題）〔略〕……………

四五七

○十一番 柴田 米三（警察官の欠員補充問題、警察官の旅費の増額問題、農民に対する病豚屠殺手当の早期支払い問題、臨時防疫獣医の待遇改善問題）〔略〕……………

四五八

○十六番 青木 雅英（各警察署に対する予算配当の適正化問題）〔略〕……………

四五八

○十一番 柴田 米三（散会の動議提出）……………

四五八

○議長 同動議採決——可決——……………

四五八

○議長 散会宣告……………

四五八

第十三号〔十二月二十日（月曜日）〕

○議長 開会宣告（副議長屋比久孟徳が議長の職務を行う。）……………

四五九

○三十番 知花 高直（道路修繕費の減額に対応する道路維持の対策並びに道路愛護デー設置による市町村民の奉仕作業の実施問題、災害時における応急費の早期支出問題、橋梁架橋の際の技術面における配慮問題、

四五九

伊江村及び大宜味村内の道路の県道への編入問題）〔略〕……………

四五九

○三十番 知花 高直（同君の前出の質問についての再質問）〔略〕……………

四五九

○二十七番 仲本 為美（道路修繕費の減額の理由問題（略）、小禄飛行場から県庁までの道路の国道への昇格問題、上之蔵通り及び久茂地大通りの振興費による幅員の拡張問題）……………

四五九

○二十一番 前里 秀栄（道路修繕費の減額問題）〔略〕……………

四六一

○十七番 真栄城守行（県会が意見書で要望した路線の県道への編入のその後の処置問題、道路修繕費の財源の確保問

四六一

題)〔略〕……………四六一

○十七番 真栄城守行 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………四六一

○十六番 青木 雅英 (県が県道として認定する際の標準問題)〔略〕……………四六一

○十六番 青木 雅英 (同君の前出の質問についての再質問)〔略〕……………四六一

○十六番 青木 雅英 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………四六一

○一番 湧上 馨人 (中等学校の授業料撤廃による教育の機会均等の実現問題、中等学校への家族主義寄宿舎の設置問題、西表における開墾による全中等学校生徒への食糧供給の実現問題)〔略〕……………四六一

○一番 湧上 馨人 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………四六一

○二十二番 新垣 登太 (無資格教員の正教員への切替え問題、他府県で研修中の研究調導と県との連絡の有無並びに研究調導の県下教育界に与える影響問題、婦郷希望の自費研修調導の受入れ問題)〔略〕……………四六一

○六番 浜川 昌俊 (衛生婦配置の改善並びに実習費の増額問題、青年学校教師の各農村への配置問題、活動写真機等の社会教育機材運搬費の増額問題、工業学校の校舎の改革問題)〔略〕……………四六一

○二十一 前里 秀栄 (本日はこれにて散会されたいとの動議提出)……………四六一

○議長 同動議採決——可決……………四六一

○議長 散会宣告……………四六一

第十四号〔十二月二十一日(火曜日)〕

○議長 開会宣告……………四六三

○一番 湧上 馨人 (父兄の資産等に対応した中等学校授業料の設定問題、各部落へのジャーナー種導入による児童への山羊乳の供給問題、一銭風呂の普及による衛生の改善問題)〔略〕……………四六三

○一番 湧上 馨人 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………四六三

○十六番 青木 雅英 (視学制度の欠陥問題)〔略〕……………四六三

○十六番 青木 雅英 (執行部答弁に対する意見の開陳)〔略〕……………四六三

- 十一番 柴田 米三 (教育界における不祥事の発生と教育界の刷新問題)〔略〕……………四六三
- 十一番 柴田 米三 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………四六三
- 二十一番 前里 秀栄 (新旧中等学校間における備品及び消耗品の格差の是正問題、中等学校の教員人事に対する県の方針問題、設備貧弱な工業学校の生徒の県工業指導所における教育の実施問題、社交クラブ設置による社会教育の実施問題)〔略〕……………四六三
- 二十一番 前里 秀栄 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………四六三
- 六番 浜川 昌俊 (衛生展覧会等の実施による衛生思想の普及問題)〔略〕……………四六三
- 二十一番 前里 秀栄 (各都市への癩療養所の建設による患者の完全なる收容問題)……………四六三
- 十一番 柴田 米三 (日程を変更して(一)ラジオ放送局設置に関する意見書、(二)農業災害保険に関する意見書の二件を上程されたいとの動議を提出)……………四六六
- 議長 同動議採決——可決……………四六六
- 議長 両意見書の起草委員を指名……………四六六
- 起草委員の中の柴田米三、「ラジオ」放送局設置に関する意見書の案文を朗読……………四六七
- 「ラジオ」放送局設置に関する意見書……………四六七
- 起草委員の中の青木雅英、農業災害保険に関する意見書の案文を朗読……………四六八
- 農業災害保険に関する意見書……………四六八
- 議長 両意見書採決——可決……………四六八
- 十四番 山城 東栄 (甘藷の奨励品種の地方篤志農家への委託方法による普及増殖の実施問題、種畜場分場の設置問題、獸疫血清製造費の減額と豚疫に対する対処策問題、県が栽培を奨励している病害虫葉草デリスの栽培方法の改善問題、副業としての柑橘類栽培に対する県の指導の実施問題)〔略〕……………四六九
- 十五番 徳原 義松 (普天間種畜場本場の予算の内容問題)〔略〕……………四六九
- 十五番 徳原 義松 (同君の前出の質問についての再質問)〔略〕……………四六九

○二十八番 伊佐 常喜 (種畜場費の減額と種畜場の運営問題、物産検査所における物産検査台帳の整備問題) [略]……………四六九

○二十八番 伊佐 常喜 (同君の前出の質問に関連しての要望発言) [略]……………四六九

○十一番 柴田 米三 (砂糖の販路の円滑化を図るための事変下における船腹不足に対する対応問題、帯竹の不足に基づく砂糖樽皮の高騰に対する対策問題) [略]……………四六九

○二十一番 前里 秀栄 (本日はこれにて散会されたいとの動議提出)……………四六九

○議長 同動議採決——可決……………四六九

○議長 散会宣告……………四六九

○議長 散会宣告……………四六九

第十五号 (十二月二十二日 (水曜日))

○議長 開会宣告……………四七〇

○七番 大城 弘栄 (県の畜産行政の一本化問題) [略]……………四七〇

○二十九番 与古田永英 (種畜場費中の修繕費の使途問題、昭和十一年度と十二年度における耕地整理費の執行個所及び十三年度における執行予定個所の明示問題、農事試験場で製造した黒糖羊かん及び芋醬油の製造目的問題) [略]……………四七〇

○二十九番 与古田永英 (同君の前出の質問に関連しての要望発言、県職員の見金による黒糖の慰問品としての皇軍への送付問題) [略]……………四七〇

○六番 浜川 昌俊 (県の奨励費で施設された牧野で、放置されたものの今後の処置問題、衰退一途の織物業の振興問題、かます等のわら加工品製造に対する指導問題) [略]……………四七〇

○十九番 瑞慶寛朝滿 (県によるユリ根の検査実施に当たったの配慮問題、ユリ根の販売方法の改善問題) [略]……………四七〇

○十六番 青木 雅英 (宮古商會によって悪辣な方法で搾取されている本県漁業者の同商會からの離脱と本県漁業の振興問題)……………四七〇

○二十一番 前里 秀栄 (優秀な漁民の南方出漁による県内での漁民不足とそれが県漁業に及ぼす影響問題、經濟の餌の供給問題、農林省の大型遠洋漁業政策と県の小型近海漁業政策との齟齬からくる本県漁業への影響問題)……………四七〇

給問題、農林省の大型遠洋漁業政策と県の小型近海漁業政策との齟齬からくる本県漁業への影響

問題、水産試験場費の減額問題、海人草の採取禁止時期を定めた県令の改訂問題、農漁業関係人事における本県農漁業知悉者の登用問題、農事訓練所における訓練期間の延長問題、時局下における新産業としての絹羊業の奨励問題)〔略〕……………四七五

○十二番 上間徳之助

(水産試験場乗組員の漁獲物からの歩戻しの航海手当への切替え問題、水産物製造練習生育成制度の拡大問題、台湾中央研究所における病害虫駆除研究の調査問題、有畜農業奨励費中の懇談会費の使途問題、県有林作業費中の人夫賃の林産物生産物費中への移替え問題)〔略〕……………四七五

○十五番 徳原 義松

(普天間種畜場の復旧問題、屠畜場における豚の売買方法の改善問題)〔略〕……………四七五

○二十三番 西原 雅一

(駐在技術員の増員問題、瓦工業組合による瓦製造の改悪統制に対する指導監督と県による瓦の製品検査の実施問題)〔略〕……………四七五

○議長 散会宣告

……………四七五

第十六号(十二月二十三日(木曜日))

○議長 開会宣告

……………四七六

○十五番 徳原 義松

(移殖民振興施設費の増額問題)〔略〕……………四七六

○十五番 徳原 義松

(同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………四七七

○一番 湧上 聾人

(移民業者が行っている移民業務の公機関への移管問題)〔略〕……………四七七

○一番 湧上 聾人

(同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………四七七

○三十番 知花 高直

(県債費から生ずる不用額の原因問題)〔略〕……………四九二

○以下同君の再質問が二回あり。〔略〕

……………四九二

○六番 浜川 昌俊

(離島における道路状況の調査並びに船溜場の設置問題、離島航路の小船舶に対する補助の実現問題)〔略〕……………四九二

○六番 浜川 昌俊

(同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………四九二

○二十一 前里 秀榮

(財政調査費の使途問題、憲政及び自治振興費の使途問題)〔略〕……………四九二

- 二十一 前里 秀栄 (同君の前出の質問についての再質問)〔略〕……………四九三
 - 十七番 真栄城守行 (下級農会技術員の資格取得に当たつての救済問題)〔略〕……………四九三
 - 十二番 上間徳之助 (県税整理の将来における計画問題)〔略〕……………四九三
 - 二十三番 西原 雅一 (災害復旧土木工事の優先度の決定問題)〔略〕……………四九三
 - 一番 湧上 肇人 (盲学校への内務省指定の減少、按摩及びマッサージ資格授与制度の実現問題、薬草等民間治療薬の県民に対する広報問題、分蜜工場の産業組合連合会による運営問題、産業組合員が生産した砂糖の産業組合連合会による販売の実現問題、憲政及び自治振興費の使途問題)〔略〕……………四九三
 - 議長 散会宣告……………四九七
- 第十七号〔十二月二十四日(金曜日)〕**
- 議長 開会宣告……………四九七
 - 十六番 青木 雅英 (農業専用牛馬車税、山羊税、通学用自転車税の廃止に対する知事の所信問題)……………四九七
 - 十六番 青木 雅英 (知事の所信に対する賛同の発言)……………四九八
 - 議長 知事提出全議案採決——可決……………四九八
 - 十四番 山城 東栄 (教育費、社会事業費関係歳入歳出並びにこれに関連する特別会計決算委員長報告)……………四九八
 - 十二番 上間徳之助 (勸業費歳入歳出並びにこれに関連する特別会計決算委員長報告)……………四九九
 - 十一番 柴田 米三 (土木費、港湾費及び鉄道予算歳入歳出並びにこれに関連する特別会計決算委員長報告)……………四九九
 - 二十五番 照屋 清雄 (警察費、衛生病院費歳入歳出並びにこれに関連する特別会計及び他の部門に属せざる各歳入歳出決算委員長報告)……………四九九
 - 議長 各決算採決——承認……………四九九
 - 議長 諸般の報告(追加議案提出の件)……………五〇〇
 - 議長 追加議案(諮問第一号府県道路線認定の件)を上程……………五〇〇
 - 十七番 真栄城守行 (同議案を説会省略の上確定議に付されたいとの動議提出)……………五〇一

- 議長 追加議案採決——可決……………五〇一
- 儀問港修築に関する意見書……………五〇一
- 精神病院設置に関する意見書……………五〇二
- 県立農林学校に拓殖科併置に関する意見書……………五〇二
- 競馬場設置促進に関する意見書……………五〇三
- 議長 各意見書採決——可決……………五〇三
- 議長 散会宣告……………五〇三
- 閉会式……………五〇四

○第五十六回通常沖繩県会議事録

〔自 昭和十三年十一月二十五日
至 昭和十三年十二月二十四日〕

第五十六回通常沖繩県会議事速記録目次……………五〇七

第一号〔十一月二十五日（金曜日）〕

- 開会式……………五〇九
- 出欠議員（注 以下次号からは省略）……………五一〇
- 議長 開会宣告（副議長屋比久孟徳が議長の職務を行う。）……………五一〇
- 議長 議事録署名人の指名……………五一〇
- 議長 諸般の報告……………五一〇
- 十七番 真栄城守行（皇軍に対し県民の感謝感激している熱情を披瀝し、かつ武運長久を祈る電報を送付することとし、電文は議長に一任したい旨の動議を提出）……………五一一

○議長 同動議採決——可決……………五二二

○議長 電文を採決——可決……………五二二

○議長 散会宣告……………五二二

第二号（十二月三日（土曜日））

○議長 開会宣告（湖議長屋比久孟徳が議長の職務を行う。）……………五二三

○湖上知事 皇室に関する報告……………五二三

○議長 諸般の報告（さきに発信した電報に対する返電の件）……………五二四

○湖上知事の昭和十四年度予算説明……………五二四

○二十番 高安 高俊（昭和十四年度振興事業費の予算内定の件についても併せて説明してもらいたいとの動議提出）……………五二二

○議長 同動議採決——可決……………五二二

○湖上知事 昭和十四年度振興事業費予算案の内定の件説明……………五二三

○議長 散会宣告……………五二六

第三号（十二月六日（火曜日））

○議長 開会宣告（湖議長屋比久孟徳が議長の職務を行う。）……………五二六

○番外一 森下書記官 新任の参与員を紹介……………五二六

○三十番 知花 高直（県財政の堅実化に向けての財政整理、滞納処理、赤字補填に対する具体策の樹立問題、県有林作

業費の廃止の理由問題（略）、旅費、庁費節約の内容とこれが時局下の県民に及ぼす影響問題（略）、当初計画と異なり減額一方の学校設備充実五か年計画予算額に対する当局の見解問題（略）、学務部長名通牒により千余名が募集されパラオ島に送り出された特別土木作業夫中六百五十余人が渡島後一年未満に病氣休業となった事件の原因及びその善後策問題、二期米に大量の被害を与えたウンカに対する次期作における対策問題（略））……………五二七

○三十番 知花 高直（同君の前出の質問についての再質問、なお再質問中パラオ島送出特別土木作業夫問題はこれを採

録し、他の項目については(略)。

五三三

○三十番 知花 高直 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕

五三四

○議長 散会宣告

五三五

第四号(十二月七日)(水曜日)

○議長 開会宣告(副議長屋比久孟徳が議長の職務を行う。)

五三五

○二十番 高安 高俊 (今期サトウキビの未曾有の大豊作により大量に不足が見込まれる砂糖樽材料の供給対策並びに将来における黒糖容器の改革問題(略)、中小工業者に対する中小商工業資金融通損失補償制度等の適用による融資の円滑化問題、商店法施行により十時閉店となったため窮状に追い込まれた辻遊廓周辺の店舗の閉店時間の延長問題、県による私有地の無断使用問題、県の土木工事請負における業者指名方法の公平実施問題、離島航路船会社の船客、積荷に対する不公平取扱いの是正問題(略)、八重山の陸上交通機関の改善問題、猪害の防止問題(略)、精神病院の設置問題、非医師で痔の効果的治療をしている松井某に対する治療の便宜供与問題(略)、本県への国立高等工業学校の設置と県立工業学校の移転問題、他県人閥を形成し、当局と意を通じて県教育界人事に容喙するグループに対する処断と他県人を中学校長に登用する悪弊の一掃問題、波之上宮宮司の会計上の不当行為を初めとする社務所内の内紛並びに世持神社における会計不仕末、社司の不法任命等を契機とする神職の浄化問題、辻遊廓の制度改革の漸進的改革方向への配慮問題)……………

○二十番 高安 高俊

五三一

○十一番 柴田 米三 (同君の前出の質問についての再質問)〔略〕

五三一

○十一番 柴田 米三 (八重山開発に関し、三千余字にも上る知事誹謗等を内容とする電報が二百余通も八重山地域に配達された事件の真相の究明問題)……………

五五一

○十一番 柴田 米三 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)……………

五五八

○議長 散会宣告

五五八

第五号(十二月八日)(木曜日)

○議長 開会宣告（副議長屋比久孟徳が議長の職務を行う。）……………五五九

○六番 浜川 昌俊（船会社に補助金を交付して離島航路に就航せしめて現行の方法を各離島村営船に補助金を交

付する方法への変更問題、離島への避難港及び船溜の設置問題、離島における道路等土木工事の
施工問題、離島における養豚事業に対する補助、指導の実現問題、離島における墓地の整理縮小
と火葬場の設置問題、離島に配置する教員、巡査、駐在技術員等の配置に際しての各離島の特
に調う人物の選定並びに離島出身教員等の人事面における配慮問題、離島における自給自足経済
維持のための芋酒製造の許可問題、離島における県行政の統一並びに自治体に対する指導問題）……………五五九

○二十七番 仲本 為美（分蜜糖原料搬入に際しての沖繩製糖会社による不当な買収価格の決定並びに不当なブリックスの

測定問題、共同製糖場設置に対する県の規制策の撤廃並びに共同製糖工場に対する補助金交付の
不公平取扱問題、共同製糖場協会に対する補助金交付の実現並びに糖業統制協会の人事問題
（略）、物産出荷連合組合の民間移行問題（略）、産業助成金貸付銀行の貸付条件の厳しい勸銀か
ら他行への変更問題、製糖業に対する補助金交付による設備の改善問題、政府の補助による商業
組合倉庫の建設問題、商業組合及び工業組合に対する独立した指導機関の設置問題、県出身者の
登用と今後の人事政策の方針問題、県鉄道管理所幹部職員の新問題、県職員が介入しての農業
用役馬の格安買上げ問題、招魂祭の交通規制中における県幹部車両の優先交通問題）……………五六八

○注 以下同君の再質問が三回あり。〔略〕……………五八〇

○七番 大城 弘栄（二十七番仲本為美の質問に対する執行部の答弁に関し、事実関係の状況を説明した発言）〔略〕……………五八〇

○議長 散会宣告……………五八〇

第六号（十二月九日（金曜日））

○議長 開会宣告（副議長屋比久孟徳が議長の職務を行う。）……………五八一

○七番 大城 弘栄（軍需工業としての製革場の設置問題、牛のピロプラズマ病の法定伝染病としての指定並びにその

撲滅問題、防疫隊医の減少の理由問題（略）、競馬場の設置問題、牛の移出の畜産組合連合会に

よる一元化問題(略)、馬の船運賃の牛並みの値下げ問題(略)、乳用牛種牡牛の確保問題(略)、共同製糖場に配置する機械技術員の配置問題(略)、馬の去勢時期の延長問題(略)、慰霊祭場への県幹部の自動車乗入れ問題(略)、県幹部の時間勘励行問題)……………五八一

○二十三番 西原 雅一 (マラリアの撲滅問題(略)、県下教育界における代用教員の過多問題、有資格教員配置の都市間における格差の理由問題、県の教員配置の方針である都市別撤廃に対する対処問題、軍需産業の誘致問題、本県への常備兵の駐留問題)……………五八三

○二十三番 西原 雅一 (同君の前出の質問についての再質問)……………五八八

○二十三番 西原 雅一 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………五八九

○十一番 柴田 米三 (二十三番西原雅一の質問に対する執行部の答弁に関しての要望発言)……………五八九

○議長 散会宣告……………五九〇

第七号(十二月十日(土曜日))

○議長 開会宣告(副議長屋比久孟徳が議長の職務を行う。)……………五九〇

○十九番 瑞慶覽朝蒲 (県道の改修問題、シロアリの被害の予防問題、瓦の改良及び製品検査の実施問題、ユリ根の統制販売制の実施問題、農林学校実習生産品の売上代の同校需要費への充当問題、共同飲料水タンクの合理的配置問題、警察署の改築並びに警察官の優遇問題、旧式製糖場の改善問題)〔略〕……………五九〇

○二十一番 前里 秀榮 (ダグラス機富士号の墜落事件に際しての県及び水難救済会の対処並びに水難救済会における救命艇の建造問題、従来追加予算に多額の予算を計上している方法の当初予算へ計上する方法への改訂問題、税外収入の確保問題(略)、県会議事録の改ざん問題、経漁業偏重によって退歩しつつある県水産業の根本的改革問題(略)、補助を得て建造した南方出漁艇の補助目的違反に対する処置問題、従来の水産関係施設に対する補助のあり方の今後における変更問題(略)、第三高等女学校の定員外の学級設置に対する処置問題、県当局が県会で公約した農業用牛馬車税、山羊税、通学用自転車税の廃減税の不履行問題、県人差別の人事と県職員の仕事令違反に対する処置

問題、本県出身教員の県外の校長としての登用の幹旋問題、参事会流金の責任問題、昨年の県会議員選挙における具志堅松太郎候補に対する県の措置の責任並びに供託金の取扱い問題)……………五九〇

○注 本質問中ダグラス機富士号の墜落問題、第三高等女学校の定員外学級設置問題及び水産問題に対する答弁は第八号十二月十二日の速記録にあり。

○議長 流会宣告(定足数不足)

第八号(十二月十二日(月曜日))

○議長 開会宣告(副議長屋比久孟徳が議長の職務を行う。)

六〇一

○十七番 真栄城守行 (応召や軍需労働のため流失しつつある農業労働力に対しての対策の樹立問題、軍馬徴発の影響を受けた農業生産力の低下に対する対処並びに馬の売払いによって農村に流入した資金の運用問題、政府がとった農業生産力の維持強化策の一つである共同作業組合制度の実施並びに改良農具設置費の効果的運用問題、化学肥料の供給減少や高騰による農業生産力の低下に対処するための自給肥料の確保問題、共同製糖場設置助成の縮小に対する県の方針問題、砂糖樽材料の確保問題(略)、サトウキビの未曾有の豊作とその分蜜糖原料としての消化の対応問題(略)、糖業統制協会の解散問題(略)、本県糖業と台湾糖業の競合に対する対応問題(略)、平和産業の発展を目指して立案された町村経済更生計画の統後産業としての維持強化への転換問題、農家の家計補助的役割を果たしていた婦女子労働者の製糸、紡績、帽子編業からの失業に対する対処策問題、養豚業の救済という面からの屠畜業者の軍需皮革製造への転換問題、第二高等女学校の学級増加に伴う教室不足の対応問題(略)、第三高等女学校の新築校舎の経費の分担問題(略)……………六〇六

○十七番 真栄城守行 (同君の前出の質問についての再質問)〔略〕……………六〇七

○十七番 真栄城守行 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………六一七

○二十八番 伊佐 常喜 (昨年の県会において県当局が公約した与那原、泡瀬間の自動車営業免許のその後の取扱い問題、

県立種畜場の存廃問題、悪路となっている県道の応急処置問題、分蜜原料搬入に対する産作民の

四七

意向調査の実施並びに分蜜原料搬入に対する県の方針問題、砂糖常務製造人配置による含蜜糖の品質の向上問題、砂糖の販売改善に対する県の援助問題、県の産業政策樹立に当たつての地元経

験者からの意見の聴取問題〔略〕

六一七

○二十八番 伊佐 常喜 (同君の前出の質問についての再質問)〔略〕

六一七

○注 一番湧上聾人が質問を行ったが、十二月十三日の全員協議会の結果同君の発言全部が取消され、速記録からも削除されている。(速記録には本注のように記載されているが、発言の取消しの議決は十二月二十一日の本会議においてなされている。)

六一七

○議長 散会宣告

六一八

第九号(十二月十三日(火曜日))

○議長 開会宣告(副議長屋比久孟徳が議長の職務を行う。)

六一八

○一番 湧上 聾人 (昨日同君が行つた質問の発言取消しに関連した発言)

六一八

○二十番 高安 高俊 (一番湧上聾人に対する発言取消しに関連した発言)

六一八

○二十番 高安 高俊 (同右)

六一九

○決算委員の選挙〔略〕

六一九

○二十五番 照屋 清雄 (昨年の県会で可決された十三路線の県道編入のその後の処置問題(略)、昨年の県会で可決された精神病院の設置に関する意見書の趣旨実現のためのその後の処置問題(略)、フィラリア撲滅予防費の減額理由並びに県によるフィラリア撲滅の研究、撲滅の方針問題、県立診療所の運営問題(略)、恩賜医療救護の運営問題(略))

六一九

○二十五番 照屋 清雄 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕

六二一

○二十九番 与古田永英 (黒糖の加工及び宣伝方法の改良による販路の拡張問題(略)、町村駐在技術員の農林課から糖業

六二一

課への配置替え問題(略)、支那事变下における風紀の肅正問題、拓殖学校の設置問題(略)、既存道路の県道への編入問題(略)

六二二

○二十九番 与古田永英 (同君の前出の質問についての再質問)〔略〕……………六二二

○二十四番 比嘉幸太郎 (物産検査所による砂糖の出張検査の継続実施問題(略)、地元寄附による嘉手納署の改築問題、

県出身県鉄職員に対する差別待遇問題、軍事援護及び軍需労働者の職業紹介業務に従事する町村職員に対する県鉄の割引乗車問題、国策により無水アルコール原料として移出する切干甘藷の価格に対する補助問題)……………六二四

○二十四番 比嘉幸太郎 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………六二八

○議長 散会宣言……………六二八

第十号(十二月十六日(金曜日))

○議長 開会宣言……………六二九

○週上知事の八重山開発及びこれに関連する沖縄振興計画に対する所信表明……………六二九

○十二番 上間徳之助 (不足が見込まれる財政調査費の補填問題(略)、昭和十二年度における財政調査費執行の結果及び昭和十四年度における同予算の計上問題(略)、昭和十三年度における財政調査費の執行状況

と同調査の今後の見通し問題(略)、プラタス島における海人草採集の八重山郡による実施問題、本県漁夫による南支那海での操業問題、振興費から補助した南方出漁船の追跡調査問題、水産試験場長の南方視察報告に対する検討の有無と補助を受けた漁船の補助目的以外の使用に対する対処問題、漁船に対する石油の配給方法の改善問題(略)、移民に対する移民教育の実施並びにフィリピン行き移民に対する旅券の県内での下付問題、青年学校教員の補充問題(略)、青年学校の義務化移行と町村の財政負担問題(略)、振興計画達成のための青年学校教育の充実問題(略))……………六三七

○十二番 上間徳之助 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………六四一

○二十一番 前里 秀栄 (同君が前に行った質問に対する答弁中答弁もれについてさらに答弁されたいとの発言)〔略〕……………六四一

○二十一番 前里 秀栄 (同右)〔略〕……………六四一

○議長 散会宣告……………

六四一

第十一号〔十二月十七日（土曜日）〕

○議長 開会宣告……………

六四二

○二十番 高安 高俊（神職等に対する監督の強化問題）〔略〕……………

六四二

○二十番 高安 高俊（同君の前出の質問に関連しての要望発言）〔略〕……………

六四二

○六番 浜川 昌俊（県会議員の南洋視察の実施問題、県会傍聴席の改善問題）〔略〕……………

六四二

○一番 湧上 聾人（県会議事堂の改築並びに傍聴席の改善問題、議員の発言権の確保問題）……………

六四二

○一番 湧上 聾人（同君の前出の質問に関連しての要望発言）……………

六四四

○十一番 柴田 米三（一番湧上聾人の発言に関連しての議事進行の発言）〔略〕……………

六四四

○二十一番 前里 秀榮（県職員の兼職問題〔略〕、大日本製糖会社の経営下にある大東島の自治制への移行問題）……………

六四四

○十四番 山城 東榮（視学の旅費の増額問題、代用教員の資質の向上問題）〔略〕……………

六四五

○十二番 上間徳之助（庶務課勤務書記手当の内訳問題、県税整理職員以外の職員の県税整理のための出張の可否問題、

六四五

国費支弁職員の県費による出張の可否問題）〔略〕……………

六四五

○十二番 上間徳之助（同君の前出の質問に関連しての要望発言）〔略〕……………

六四五

○六番 浜川 昌俊（視学の旅費の増額問題、師範学校二部への実業学校からの入学の実現問題、御影奉迎の実現問題）……………

六四五

〔略〕……………

六四五

○十九番 瑞慶覧朝満（優良校長の視学員任命による視学業務の補助の実施問題）〔略〕……………

六四五

○二十八番 伊佐 常喜（県職員旅費の減額の理由問題）〔略〕……………

六四五

○二十八番 伊佐 常喜（同君の前出の質問に関連しての要望発言）〔略〕……………

六四六

○議長 散会宣告……………

六四六

第十二号〔十二月十九日（月曜日）〕

○議長 開会宣告……………

六四六

- 九番 上原 義弘 (逦査一人当たりの受持人員数及び全国平均との比較問題、逦査の待遇改善問題、逦査の賞与及び宿料の改善問題)〔略〕……………六四六
- 六番 浜川 昌俊 (警官の離島配置に際しての人物の選定問題、宮古、八重山、伊江、久米島以外の離島に配置される警官の恩給法加算制度の実現問題、警官の旅費の増額問題、警官の転任配置の方針並びに転任旅費の確保問題、警官の待遇改善問題)〔略〕……………六四六
- 二十一番 前里 秀栄 (住宅問題解決のための墓の増築等の制限問題、宮古の通船会社の運賃の低減問題(略))……………六四六
- 一番 湧上 聾人 (知事に対する質問中の言辭をとらえて議員に暴行をはたらいた官吏に対する警察の対処問題、時局に名をかりて演説会を妨害する団体の取締り問題、癩患の愛楽園連行の際の強制的連行の是正問題、警官の県会議員に対する尾行の廃止問題、警察による演説会開催の妨害と警察の機密費の使途問題)……………六四七
- 八番 宮平 光清 (県道の維持費の確保問題、橋梁修繕費の計画的計上問題、道路愛護奨励費の増額問題、道路の破壊防止面からの二輪馬車の四輪への改造問題、従来の土木工事の失敗に対する対策の樹立問題)〔略〕……………六五二
- 八番 宮平 光清 (同君の前出の質問についての再質問)〔略〕……………六五二
- 八番 宮平 光清 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………六五二
- 十四番 山城 東栄 (東村平良、有銘問の県道の早期改修問題)〔略〕……………六五二
- 十四番 山城 東栄 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………六五二
- 二十一番 前里 秀栄 (県営造物及び民間建造物のシロアリ被害に対する対策の樹立問題、本部村における脱法海面埋立に対する処置問題)〔略〕……………六五二
- 二十一番 前里 秀栄 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………六五二
- 二十七番 仲本 為美 (護岸の維持問題)〔略〕……………六五二
- 議長 散会宣告……………六五二

第十三号〔十二月二十日（火曜日）〕

- 議長 開会宣告……………六五三
- 九番 上原 義弘（県庁舎改築の際のシロアリ対策問題）〔略〕……………六五三
- 八番 宮平 光清（建造物の建築の際の資材の選択によるシロアリの防除問題）〔略〕……………六五三
- 六番 浜川 昌俊（振興費から教育費への経費の支出問題、校長旅費の計上方法の改訂問題、実業学校における教員俸給の増額問題、中等学校の監督指導の所管問題、昭和十二年度における社会教育費の支出残の理由問題、体育運動費の減額問題、貸費生の選考と貸費額決定の方法問題）〔略〕……………六五三
- 十六番 青木 雅英（中等学校教職員俸給費の計上方法の改訂問題、中等学校への高等師範出身教師の配置問題、第三中学校における「ボロ靴事件」の処置問題、宮古中等学校の卒業式における卒業生の大量欠席問題、宮古中等学校十周年記念の際の論功行賞の差別問題）〔略〕……………六五四
- 注 以下同君の再質問が二回あり。〔略〕……………六五四
- 二十一番 前里 秀栄（宮古中等学校への教員配置の際の人物選考の配慮問題、第一中等学校内の教員の派閥に対する対応問題）〔略〕……………六五四
- 一番 湧上 隼人（小学校教員に対する二割増俸問題）〔略〕……………六五四
- 二十八番 伊佐 常喜（各町村への社会教育主事の配置による社会教育の徹底問題）〔略〕……………六五四
- 二十八番 伊佐 常喜（同君の前出の質問に関連しての要望発言）〔略〕……………六五四
- 二十七番 仲本 為美（工業学校の充実問題）〔略〕……………六五四
- 注 以下同君の再質問が二回あり。〔略〕……………六五四
- 二十九番 与古田永英（中等学校駅伝競走における農林学校優勝の背景問題）〔略〕……………六五四
- 二十九番 与古田永英（同君の前出の質問に関連しての要望発言）〔略〕……………六五四
- 議長 散会宣告……………六五四

第十四号〔十二月二十一日（水曜日）〕

- 議長 開会宣告……………六五五
- 十一番 柴田 米三（十二月十二日の会議において一番湧上壁人が行った質問を全部速記録から削除することを日程変更の上決してもらいたいとの動議提出）……………六五五
- 一番 湧上 壁人（同君が行った質問内容の弁明と発言を速記録から削除することに反対する発言）……………六五五
- 二十一番 前里 秀栄（議事規則や行政実例から、多数決で議員の発言を取消すことには疑義があり、さらに攻究の必要がある旨の発言）……………六五六
- 十一番 柴田 米三（動議提出の理由を説明）……………六五六
- 二十番 高安 高俊（二十一番前里秀栄と同趣旨の発言）……………六五七
- 十六番 青木 雅英（動議に賛成することと速やかに採決してもらいたい旨の発言）……………六五九
- 議長 同動議採決——可決……………六六〇
- 十一番 柴田 米三（今後各議員とも発言については十分配慮すべきである旨の発言）……………六六〇
- 十五番 徳原 義松（青年学校教員の養成問題）〔略〕……………六六〇
- 九番 上原 義弘（男女師範学校専攻科生徒の定員問題、各町村への社会教育主事の配置による社会教育の徹底問題）〔略〕……………六六〇
- 二十二番 新垣 登太（無資格小学校教員の増加と正教員の補充問題、時局等を理由とする小学校における正科時間の削減問題、小学校における参考書利用の制限問題、某中等学校における派閥に対する対処問題）〔略〕……………六六一
- 二十二番 新垣 登太（同君の前出の質問に関連しての要望発言）〔略〕……………六六一
- 十六番 青木 雅英（工業学校の移転と機械科、電気科等の新設による充実問題）〔略〕……………六六一
- 十六番 青木 雅英（第三次共産党事件において起訴又は起訴猶予になった教員の処断問題、工業学校校長の更迭問題、小中学校教員の年末賞与の決定問題）〔略〕……………六六一
- 十六番 青木 雅英（同君の前出の質問に関連しての要望発言）〔略〕……………六六三

- 八番 宮平 光清 (癩療養所に未収容の六百人の患者の処置問題)……………六六四
- 八番 宮平 光清 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………六六五
- 十九番 瑞慶覧朝蒲 (豚舎の改善問題)〔略〕……………六六五
- 二十一番 前里 秀榮 (本年、宮古、八重山において多数の死者を出したマラリアの蔓延の際の県の対応問題、貧民階級救済のための済生会治療機関の拡張と各町村への県立診療所の設置問題)……………六六五
- 六番 浜川 昌俊 (衛生展覧会の開催問題)〔略〕……………六六六
- 二十七番 仲本 為美 (二十一番前里秀榮の質問に対する執行部の答弁の真意を確認する発言)〔略〕……………六六六
- 十二番 上間徳之助 (国庫補助を受けた経費から不用額を出した場合の事後処理問題)〔略〕……………六六六
- 十二番 上間徳之助 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………六六六
- 八番 宮平 光清 (砂糖樽容量の現行百二十斤から百三十斤にすることによる諸経費及び資材の節約問題、砂糖常置製造人の配置による黒糖の品質の向上問題)〔略〕……………六六六
- 注 以下同君の再質問が三回あり。〔略〕……………六六七
- 議長 散会宣告……………六六七
- 第十五号〔十二月二十二日(木曜日)〕
- 議長 開会宣告……………六六七
- 十七番 真栄城守行 (支那事変による船腹不足下における砂糖の円滑なる搬出問題、砂糖及び砂糖樽の運賃問題、ウリミバエの予防と宮古からの木瓜の移出並びに木瓜、ユリ根の検査手数料の徴収問題)〔略〕……………六六七
- 注 以下同君の再質問が二回あり。〔略〕……………六六七
- 二十二番 新垣 登太 (県が優良牝馬の移出禁止の見返りとして支給している奨励金の増額問題、砂糖の販路拡張問題)〔略〕……………六六七
- 一 湯上 肇人 (八重山における五千町歩の土地を製糖会社に売り渡し、県人を小作人として入植せしめる知事の政策の真意問題、同政策が実施された場合の小作人料、甘蔗買上げ代金等の具体策の明示問題)……………六六七

- マリアア有病地に台湾人を入植させ、その後に入植させるといふ政策の真否問題、糖業課長の県人登用問題)〔略〕……………六六七
- 三十番 知花 高直 (原蚕種国家管理法の施行に基づく原種の県による製造販売に当たつての技術員の確保問題、繭価協定委員会に対する補助問題)〔略〕……………六六七
- 十五番 徳原 義松 (普天間種畜場に対する予算措置問題)〔略〕……………六六八
- 十五番 徳原 義松 (同君の前出の質問についての再質問)〔略〕……………六六八
- 九番 上原 義弘 (畜産奨励費の使途問題、工業奨励費の減額と絹織物、塗物の奨励問題)〔略〕……………六六八
- 九番 上原 義弘 (同君の前出の質問についての再質問)〔略〕……………六六八
- 十八番 鳥袋 清八 (普天間種畜場の強化問題、共同製糖場の分蜜化問題)〔略〕……………六六八
- 以下同君の再質問が二回あり。〔略〕……………六六八
- 二十六番 坂名城長好 (ブラタス島出漁に関する県と台湾總督府との協定並びに沖繩漁民が起こした国際事件に対する県の対応問題)……………六六八
- 二十六番 坂名城長好 (同君の前出の質問についての再質問)……………六七〇
- 二十八番 伊佐 常喜 (産業奨励費の効果的使用問題)〔略〕……………六七二
- 十六番 青木 雅英 (県による産業組合に対する指導問題)〔略〕……………六七二
- 二十八番 伊佐 常喜 (副業奨励費及び工業奨励費の使途問題)〔略〕……………六七二
- 十六番 青木 雅英 (博板の供給とその運賃の低減問題、八重山、台湾間の豚の運賃の値下げ問題、離島航路に対する補助金交付方法の改訂問題)〔略〕……………六七二
- 十四番 山城 東栄 (国策によるバルブ材用としての私有林の濫伐と将来の山林計画問題、猪害の防止問題)〔略〕……………六七二
- 七番 大城 弘栄 (在来種とパークシャーの交配による豚の改良問題、移動禁止によつて過剩になっている馬の処置問題)〔略〕……………六七三
- 十五番 徳原 義松 (副業奨励費の使途問題、製筴業の奨励問題)〔略〕……………六七三

○六番 浜川 昌俊（精神病院に対する対策問題、農事改良組合の普及問題、青年学校に対する補助の格差問題）

〔略〕

六八三

○一番 湧上 颯人（新しく建造される戦艦への琉球という艦名の命名問題、国营の結核療養所の設置問題、国民保健診療所の普及問題、農村への一銭風呂の普及問題、農民への山羊乳の奨励問題、甘藷の料理法の改善と共同炊事場の設置問題、議員の発言の取消し問題）

六八三

○議長 散会宣告

七〇一

第十七号（十二月二十四日（土曜日））

○議長 開会宣告

七〇二

○十六番 青木 雅英（昨年梟当局が公約した雑種税の減税の実現問題）〔略〕

七〇二

○十六番 青木 雅英（同君の前出の質問に関連しての要望発言）〔略〕

七〇二

○議長 知事提出全議案採決——可決

七〇二

○二十五番 照屋 清雄（警察費、新生病院費歳入歳出並びにこれに関連する特別会計及び他の部門に属せざる各歳入歳出

決算委員長報告）

七〇三

○六番 浜川 昌俊（教育費、社会事業費関係歳入歳出並びにこれに関連する特別会計決算委員長報告）

七〇三

○八番 宮平 光清（土木費、港湾費及び鉄道予算歳入歳出並びにこれに関連する特別会計決算委員長報告）

七〇四

○十二番 上間徳之助（勸業費歳入歳出並びにこれに関連する特別会計決算委員長報告）

七〇五

○議長 各決算採決——承認

七〇五

○議長 諸般の報告（追加議案提出の件）

七〇五

○諮問第一号 府県道路線認定の件

七〇五

○淵上知事 追加議案の説明

七〇六

○十六番 青木 雅英（原案に賛成する旨の発言）

七〇六

○議長 追加議案採決——可決

七〇六

- 国立高等工業学校設立促進期成会の結成に関する意見書……………七〇六
- 県道編入に関する意見書……………七〇七
- 意見書（宮古郡組合立宮古高等女学校の県移管問題）……………七〇七
- 県道編入に関する意見書……………七〇七
- 県道編入に関する意見書……………七〇八
- 議長 各意見書採決——可決——……………七〇八
- 議長 散会宣告……………七〇八
- 閉会式……………七〇九